



NO.7 2021.11.1

昼夜の寒暖の差もだんだんと大きくなり晩秋の気配が感じられるようになりました。益々深まる秋を感じながら自然との触れ合いを楽しんでいる子どもたち。天気の良い日は散歩に出かけたり、園庭で遊んだり外遊びを満喫しています。



☆生き物との触れ合い☆

園庭や散歩など屋外へ出るとカエルや虫など生き物を探して遊んでいます。「あっ！先生トンボだよ！」「見て！」「とトンボを指さして観察したり、「カエルつかまえたよ！」とつかまえたカエルを保育者に嬉しそうに見せてくれたりする姿があります。ダンゴ虫の絵本を読んでいた時に、お腹に赤ちゃんのダンゴ虫がいた場面を覚えていたAくん。つかまえたダンゴ虫を見て「このダンゴ虫は赤ちゃんいないのかな？」と言ってじっとお腹に赤ちゃんのダンゴ虫がいないか興味深く観察していました。子どもたちなりに考え、生き物を直接触れるなど遊びの中で命の大切さを肌で感じとっています。



☆優しい子どもたち☆

散歩に出掛ける時、自分の靴が履けると、なかなか履けないの様子を見て靴下を履かせてあげたり、靴に足を入れる時、手で押してあげたりと、お手伝いをしてくれます。保育者が「手伝ってあげてね」と言わなくても自分から進んで手伝ってくれます。自分ができるようになり嬉しい気持ちで、友だちの困っている事に気付く姿があります。少しずつ優しさも芽生えているようです。

☆日々の様子☆

ホールに出ると三角マットで作った滑り台やマットの上を転がって遊ぶ子どもたち。「先生！見て！」と言ってマットの上を前転したり、ジャンプしたりして、しっかりと体を動かして遊んでいます。ジャンプも高い所から跳んだり、前転をダイナミックに体を上手に丸めてしたり、動きもなめらかにできるようになりました。保育者が片足を胸の方に引き上げ片足で立つと、見ていた子が真似をして片足を上げてバランスを上手にとってしばらく立っていました。体を使って色々な動きができるようになり、活動量も増え、しっかりと体力もついてきて成長を感じます。少しずつできる事が増えて子どもたちの自信になっているようです。ケガなどないように安全に気を配りながら見守ってきたいと思います。

11月のこぐま組

どんぐりや落葉に触れ、秋ならではの遊びを楽しんでいきたいと思います。歩きやすい靴、脱着しやすい上着の準備をお願いします。

11月の予定

- ・ 4日(木) 秋まつりごっこ
身体測定
- ・ 11日(木) 歯科健診
- ・ 24日(水) 避難訓練
- ・ 26日(金) 防犯訓練